

## ポール・ハリス年表

|              |  |
|--------------|--|
| 1868.4.19    | 父ジョージ、母コーネリアの第二子として、ウィスコンシン州ラシーンで誕生  |
| 1871.7       | 破産によって一家離散。兄セシルと共にバーモント州ウォリングフォードの祖父母ハワード、パメラに預けられる  |
| 1871.9       | 小学校入学  |
|              | ニューヨーク州ケンブリッジで両親に引き取られる  |
|              | 再度破産によって、ウォリングフォードの祖父母に預けられる   |
|              | バーモント州フェアヘブンで両親に引き取られる   |
|              | 三度目の破産によって祖父母に預けられ、これ以降両親とは完全に別離   |
|              | ラトランド高校入学  |
|              | ブラックリバー・アカデミー入学・同校退学処分   |
|              | バーモント・アカデミー（陸軍士官学校）入学<br>同校を優秀な成績で卒業   |
| 1885 秋       | バーモント大学入学  |
| 1987 春       | 暴力事件に関与し、首謀者として退学処分をうける  |
| 1887 秋       | プリンストン大学入学   |
| 1888.3       | 祖父ハワードの死去によって、経済的理由で退学する   |
|              | シェルドン大理石会社就職・給仕  |
| 1889         | デモイン市セントジョン・スチブンスン・ワイズナンド法律事務所で司法研修  |
| 1889.9       | アイオワ大学ロースクール入学   |
| 1890         | 祖母パメラ逝去  |
| 1891 春       | 同大学卒業、直ちに弁護士資格取得   |
| 1891 夏       | 五年間の愚行開始<br>クロニクル紙の記者・・・サンフランシスコ<br>果樹園労務者・・・バーカー溪谷<br>干し葡萄包装工場・・・フレズノ<br>L.A.ビジネス・カレッジ講師・・・ロスアンゼルス  |
| 1892.4<br>より | Old Fifteen St. 劇場舞台俳優・・・デンバー<br>ロッキー・マウンテン・ニュース紙記者・・・デンバー<br>カウ・ボーイ・・・プラットビル<br>デイリー・パブリカン紙記者<br>セント・ジェームス・ホテルの夜間フロント・・・ジャクソンビル<br>クラーク大理石会社・・・ジャクソンビル・南部各州 |

|                   |   |
|-------------------|---|
| 1893.3            | 大統領就任式見学・・・ワシントン<br>ワシントン・スター紙記者・・・ワシントン<br>大理石会社セールスマン・・・ケンタッキー・テネシー・ジョージア・バージニア                                 |
|                   | バルチモア号の家畜係・・・フィラデルフィア・リパプール・バルチモア<br>農場の雑役・・・エリオット<br>とうもろこし缶詰工場・・・エリオット<br>ミシガン号の船員監督・・・ロンドン・ウェールズ               |
| 1893.9            | シカゴ博覧会见物・・・シカゴ  |
| 1893.10           | オレンジ畑作業員・・・ニュー・オーリンズ（ハリケーンに遭う）  |
| 1894 より<br>1896.2 | クラーク大理石会社・・・ジャクソンビル・南部各州・バハマ諸島キューバ・イギリス各地・ベルギー・イタリア・フランス・スイス・オーストリア・ドイツ・オランダ担当。<br>ニューヨーク支店長を最後に同社退社。<br>五年間の愚行終了 |
| 1896.2.27         | シカゴにて弁護士開業  |
| 1898              | ハリス&ドッズ法律事務所設立  |
| 1899.9            | ウォリングフォード訪問   |
| 1905.2.23         | シカゴ・ロータリークラブ創立  |
| 1907.2            | シカゴ・ロータリークラブ会長就任  |
| 1910.7.2          | ジーン・トムソンと結婚   |
| 1910.8.15         | 全米ロータリークラブ連合会会長就任   |
| 1912.8.6          | 連合会会長辞任・終身名誉会長就任。<br>以後 1926 年まで、ロータリー活動の表舞台に登場せず。  |
| 1912 秋            | シカゴ郊外モーガン・パークに新居新築、カムリー・バンクと名付けて来訪者を歓迎  |
| 1916              | 法律事務所をファースト・ナショナル銀行ビルに移転して事業拡大  |
| 1919 夏            | 母死亡   |
| 1925 春            | ウォリングフォード訪問   |
| 1926.3.17         | バミューダ・クラブ公式訪問。R I 名誉会長としてロータリーの公式活動を再開  |
| 1926.12           | 父死亡   |
| 1927.4.28         | ラシーン・クラブ公式訪問  |
| 1928              | 自叙伝 [The Founder of Rotary] 出版  |
| 1928.5            | イギリス・フランス・スイス・オランダ・ドイツ公式訪問。ウォリングフォード・クラブ認証状伝達式出席  |
| 1929-1931         | 病氣療養  |
| 1932              | シカゴ法曹協会の代表としてイギリス訪問後、デンマーク・ノルウェー・スウェーデン・フィンランド・ラトビアのクラブを公式訪問  |

|           |  |
|-----------|--|
| 1933      | バーモント大学より名誉法学博士授与  |
| 1934      | イギリス（RIBI 問題協議）・南アフリカ公式訪問帰路、ケベック国際協議会、デトロイト国際大会出席。[ This Rotarian Age ] 出版 |
| 1935      | サンフランシスコ国際大会出席後、ハワイ、日本（横浜・東京・京都・大阪・神戸）、上海、香港、マニラ、メナド、オーストラリア、ニュージーランド公式訪問  |
| 1936      | パナマ・コロンビア・エクアドル・ペルー・チリ・アルゼンチン・ブラジル訪問。帰路、バッファロー・クラブ式典出席                     |
| 1937 春    | スイス・モントルー国際協議会、フランス・ニース国際大会出席。会議後、イギリス及び周辺の諸島訪問                            |
| 1939      | シカゴ功労賞受賞   |
| 1941.5    | ラシーン・クラブ訪問   |
| 1946 暮    | 病床の中で [ My Road to Rotary ] 完成   |
| 1947.1.27 | 逝去。享年 78 歳   |
| 1948      | [ My Road to Rotary ] 出版   |